

# 海況速報（クロロフィル a 分布）

平成 30 年 4 月 20 日

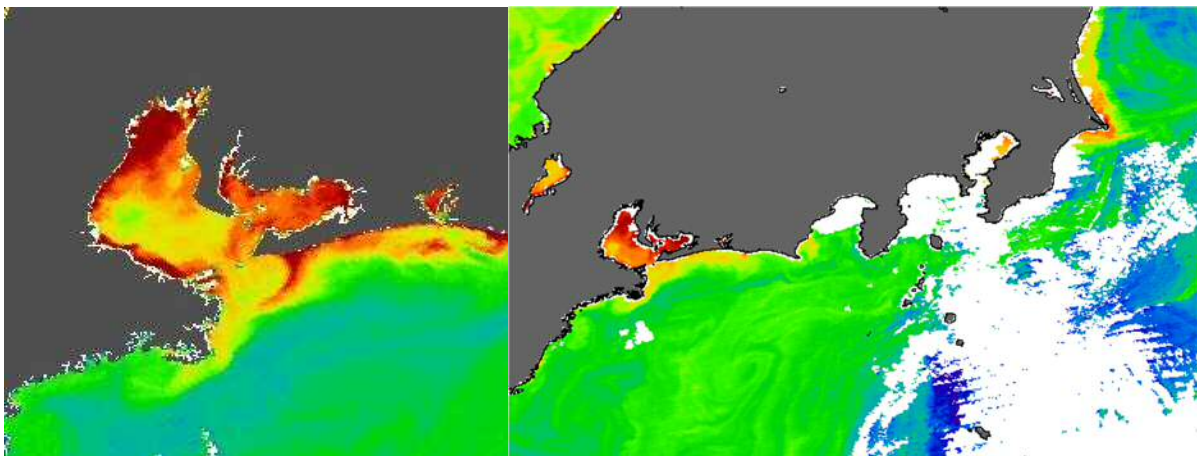
愛知県水産試験場 漁業生産研究所

4 月 19 日の人工衛星クロロフィル a 画像を見ると、クロロフィル a 濃度は伊勢湾奥、三河湾奥、志摩半島北部沿岸域で高くなっています。伊勢湾の濃度が 10 日に比べ高くなったのは、降雨による河川水流入の影響を受けたためと考えられます。

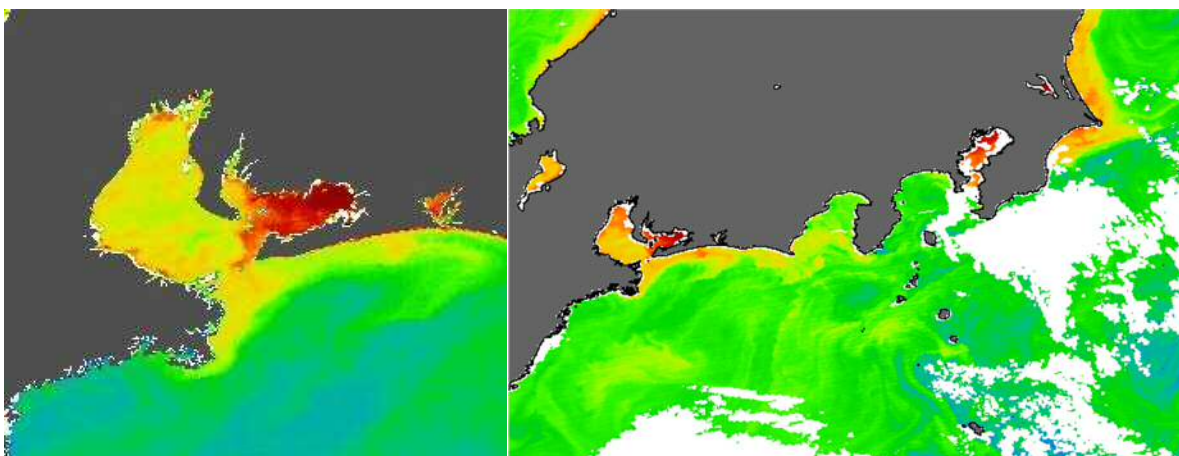
クロロフィル a 濃度の経時変化を見ると、伊勢湾、三河湾、渥美半島沿岸域、渥美外海は大きく変動しながら推移していますが、ほぼ横ばいとなっています。湾口域は 3 月から緩やかに上昇していましたが、4 月からは低下傾向となっています。

(宇宙航空研究開発機構(JAXA)／東海大学(TSIC/TRIC)提供の MODIS 画像)

## 4 月 19 日の AQUA によるクロロフィル a 濃度分布



## 4 月 10 日の AQUA によるクロロフィル a 濃度分布



※画像データによるクロロフィル a 濃度は、実際の濃度と異なる場合があります。

また、詳細図と広域図で内湾域の濃度に誤差が生じることがありますので、目安としてご利用ください。

# 海況速報（クロロフィル a 濃度の変動）

平成 30 年 4 月 20 日

愛知県水産試験場 漁業生産研究所

人工衛星 AQUA に搭載された MODIS センサーから得られた表層クロロフィル a 濃度をモニタリングしています。

(4 月 19 日までのデータ)

